

学校長からのご挨拶

自動車産業が100年に1度の大変革期を迎え、電気自動車、自動運転を始めとするCASE（繋がる車・コネクテッド、自動運転、カーシェアリング、車の電動化）の到来が叫ばれています。今後、更に自動車技術が高度先進化することで、自動車の利便性が増し、お客さまのカーライフが豊かになる一方で、その安全や安心を担保するには、専門的な知識と整備技術を持つ自動車エンジニアの役割が重要になると考えております。

わたしたち日産京都自動車大学校では、これからのクルマ社会をリードするエンジニアを育成するために、自動車の基本整備に始まり、「ニッサン インテリジェント モビリティ」に基づいた先端技術を学ぶ環境を整えて、次世代を担う人財育成に努めています。

また、技術力の修得とともに人間力の育成も理念に掲げています。

経験豊かな教職員が、みなさんの「自主性」「主体性」の成長に主眼において、学生一人ひとりと向き合っており、取り組んでいます。自動車エンジニアを目指すみなさんの「夢の実現」に向けて、本校の教職員一同、心よりお待ちしております。

